

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、久留米大学より提供を受けたがん患者の血清及び情報を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、上記の血清及び情報を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

肺がん患者における化学療法中の免疫機構の解明

【研究機関】 愛媛大学プロテオサイエンスセンター

【研究責任者】 竹田浩之（愛媛大学プロテオサイエンスセンター・准教授）

【共同研究機関および各施設での研究責任者】

久留米大学内科学講座呼吸器・神経・膠原病内科学部門・助教・松尾規和
神奈川県立がんセンター臨床研究所・がん免疫療法研究開発学部・部長・笹田哲朗

【研究の目的】

非小細胞肺がんを対象とした免疫チェックポイント阻害剤治療の効果を予測するバイオマーカーを探索する事を研究の目的とします。この度、ヒトタンパク質セットと自己抗体探索系を開発した愛媛大学プロテオサイエンスセンターとの共同研究で血液試料中の自己抗体のプロファイリング解析を行うことになりました。薬物治療の前後における自己抗体の種類や力価の変化について解析し、治療成績、予後、副作用との関連を明らかにします。

【研究の方法】

（対象となる方）久留米大学呼吸器病センターおよび内科学講座呼吸器神経膠原病部門において免疫チェックポイント阻害剤で治療された非小細胞肺がん患者の方で、「肺がん患者における化学療法中の免疫機構の解明」への協力に同意いただいた方、5名。

（利用するデータ）性別、年齢、既往歴、診療記録、身体所見、血液検査データ等

(利用する試料) 血清試料 (血液)

【共同研究について】

この研究は久留米大学内科学講座呼吸器神経膠原病部門、久留米大学先端癌治療研究センターがんワクチン分子部門、久留米大学病院病理部、神奈川県立がんセンター臨床研究所、愛媛大学プロテオサイエンスセンターの共同研究として実施します。

対象となる方のデータは、匿名化されて、CD-R に保存した電子ファイルを郵送することによって愛媛大学プロテオサイエンスセンターに送られます。また、研究に使用する血液試料は試験に必要な量を分注し、追跡の可能な郵送方法で愛媛大学プロテオサイエンスセンターに送られます。解析データは久留米大学、神奈川県立がんセンター臨床研究所、愛媛大学プロテオサイエンスセンターで共有します。本研究により、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

【試料・情報の管理責任者】

竹田浩之 (愛媛大学プロテオサイエンスセンター・准教授)

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、**【お問い合わせ先】**までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

竹田浩之 (愛媛大学プロテオサイエンスセンター・准教授)

電話番号 : 089-927-8285